

国民健康保険は

なぜ必要でしょうか

健康で明るい生活は誰でも望むところで今更申す途もありませんしかし不幸にして病氣になつた場合、現在の経済事情の下で不安な医者にかかれる人が何人あるでしょうか、ことに長い療養を要する病氣になつたときでも安心して医師にかかれるようになっております。

勤人やその扶養家族はこのようにして医療費の保障がなされその恩恵に浴しているのに農家の人は

の病氣にかかつたときの經濟的の
苦しみは尙一層大きくなり遂には
病から譲られた財産や長い年月を
費して築き上げた尊い汗の結晶も
療養に費してしまふようになつて
しまふます。

これらの經濟的重圧を防ぐため
に健康保險があります。

会社や工場或は鉄道その他の所
に勤めている人即ち勤人といわれ
る人は既にその勤め先の健康保險
に加入しており、毎月の給料から
少しづつ保険料を払つておくとあ
るは事業主や政府が負担して万一
の病氣になつた場合には全額を
個人が負担しなければなりません
。そこでこれらの人も一部の負担
をすることによつて安心して雇
師にかかれる制度が是非必要にな
つてくるわけです。この保障を考
へるのが「國民健康保險」です。

國民健康保險の実施については市
民の皆様からも強い要望があり当
市に於ても速かに実施すべきいろ
／＼準備を進めて來たのですが、
愈々來る七月一日を期して実施す

社会福祉協議会報

社会福祉協議会も発足以来三年を
経ぬに市民の方々の御協力と、御理
解により、福祉事業も着々その成
果を収めております事を、深く感
謝申し上げます。三月二十八日、昭
和三十年年度の総会を開催し、次
の役員が選任されましたので御知
らせます。

- | | |
|------|------|
| 一、會長 | 漆畑五六 |
| 副會長 | 加藤伊作 |
| 理事 | 秋山てる |
| | 山田金吾 |
| | 萩原芳作 |

- 監事
島居一好
井上志こ
松尾ふみ
常盤宗作
八木安一
影山てる
野崎基夫
吉田重
時田恒弥
米山誠
佐野新吉
佐野文作

公民館だより

平和の春に新しく郷土を興すよろこびも公民館のつどいからとけよう心なごやかに自由の朝をたたえよう。

公民館利用回数
人員調

昭三〇年度 五六八・一七一二
施行以來利用者は増加しています
公民館は市民の皆様の御利用を御
待して居ります。会合の予定が決
つたらなるべく早く市教育委員会
へ御申込み下さい(設問持参の上)

図書閲覧人員調

昭三〇年度	昭二九年度	昭二八年度	昭二七年度	年度
六二九四	五八〇九	五八〇九	一一五九	閱覧人員
二二	一一	二〇	五	一日平均

(館外)

圖書閱覧者が最近少い様に思わ

青年学級たより

る予定であります。この国民健康保険を実施することになりますと富士市内の居住者で医師や歯科医師にかかる場合現在その医療費を全額個人で負担しなければならぬ人は特定の人を除いて全員被保険者としてこの対象になることとなります。

国民健康保険に対しては政府も多額の補助金を出し市自体も勿論相当の負担をするので個人の負担は当然軽くなるわけであります。皆さんの負担は勤人のような方法

金と同様な方法で納めていただくことにあります。負担の割合は市民税や固定資産税の額の多少被保険者の数の多少等によつて決まるのですがこれは皆さんの健康を守るために楽しい生活を築く原動力となるものであります。

どうか皆さん「富士市国民健康保険」の誕生に絶大の御期待を願います。

5月の納税

自轉車荷車税

5月31日限り

試運転ナンバー

手数料改正

住民登録

転居の届は
14日以内に
戸籍課又は

市内區長一覽

五月一日現在

川原宿	高藤間	島	部落名	区長名	平垣一町内
				田中徳次郎	平垣二町内
				渡辺幸一	平垣三町内
				小川和作	平垣四町内
					本町
					中上
					下横割
					十兵衛南
					十兵衛北
					下横割南
					下横割北
					水戸島上

落し話

もへじ長屋【第四編】

や現われ出でたるは、エイオー、余り力んだ其のぼ
泣く子も黙る仁王様
相手に立つる巨人
こそ、風邪の鬼なら
一ひねり、節句の旗
では御馴染の鎧道様
とは、この人なり
「さあ面白くな
つて来たぞ、それか
ら」「試合広場の此
処かしこ、一〇八反
臭う（仁王）臭う
と鼻を

富士市の人口

昭和31年5月1日現在

総人口	41,773人
男	20,812人
女	20,961人

冊裝數 7 549冊裝

（住民登録調）

